

伊藤 聡

1960年、新潟市生まれ

1985年 新潟大学医学部卒業

1987年 5月 新潟大学第二内科に入局、腎臓膠原病グループに所属

1988年 4月 新潟大学医学部大学院に入学

1992年 3月卒業、

7月新潟県立瀬波病院リウマチセンターに勤務

1995年 5月

National Institute of Health (NIH) Campus 内にある、Food and Drug Administration (FDA) の、Division of Cytokine Biology で Interferon の signal transduction について研究。

2001年 4月 1日新潟大学大学院医歯学総合研究科文部科学教官助手

2002年 9月 ドイツ Bad Bramstedt リウマチセンター、Hamburg 大学、Luebeck 大学に留学

2002年 10月 エジプト El-Minia 大学、Cairo 大学に留学

2003年 10月より筑波大学臨床医学系内科 膠原病・リウマチ・アレルギーの講師に就任

2007年 10月 筑波大学大学院人間総合科学研究科 先端応用医学専攻 臨床免疫学 准教授に就任

2008年 4月筑波大学大学院人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 臨床免疫学に呼称変更

2010年 4月から新潟県立リウマチセンター リウマチ科部長

2011年 4月から新潟県立リウマチセンター 診療部長

2013年 4月から新潟県立リウマチセンター 副院長

専門分野

内科学、膠原病リウマチ学、腎臓病学

所属学会

日本内科学会、日本リウマチ学会、日本腎臓学会、日本免疫学会、日本臨床免疫学会、日本医学教育学会、日本臨床リウマチ学会

資格

内科専門医、リウマチ専門医、リウマチ指導医

賞罰

2000 年度新潟大学医学部第二内科論文大賞受賞

2007 年、人命救助で筑波大学学長表彰、ボーイスカウト救急法講習などにより新潟連盟長（新潟県知事）表彰、筑波大学教員賞受賞（筑波大学附属病院長表彰）

2010 年、指導した大学院生の論文が、医学奨励賞受賞、また、2009 年度中国政府海外優秀自費留学生賞を受賞。さらに、指導したレジデントの論文が、レジデント優秀論文賞受賞